



▲男女共同参画社会づくり講座



▲秋の全市一斉クリーンアップ活動



▲12月7日に開会された12月定例会

12月定例会

行政報告

令和3年北秋田市議会12月定例会は、12月7日に開会し、17日までの会期で開催。議会初日には、行政報告、上程された各議案の大綱質疑、また、9日と10日には一般質問が行われました。13日からは、各常任委員会に付託された議案が審査され、17日の最終日には委員長からの報告、質疑、討論、採決などが行われ閉会しました。なお、行政報告の概要は次のとおりです。

総務部

■総務課関係

職員採用試験（高校卒程度一般行政、消防吏員）第1次試験は、9月19日に市役所本庁舎で行いました。高校卒程度一般行政13名、消防吏員9名が受験し、10月5日付けで高校卒程度一般行政7名、消防吏員6名の合格者を告示しています。また、10月23日に第2次試験を市役所第二庁舎で行い、11月10日付けで高校卒程度一般行政4名、消防吏員3名の合格者を告示しています。

10月27日に秋田県独自の感染警戒レベルが3（警戒から2（注意）に引き下げられたことを踏まえ、

必要な感染防止対策を図りながら、地域経済活動との両面での対策を進めるため、北秋田市「会食時の5つのルール」を策定し、市内飲食店での会食を促しています。

■総合政策課関係

9月11日に「きたあきたDE愛ましよう」移住×婚活イベント（オンライン）を開催し、本市の美しい自然や食、伝統文化といった魅力を紹介するとともに、出会いや生活・暮らしを30～50代の独身男女10名の方に体感していただき、3組のマッチングとなりました。

11月21日、路線バスの利用状況を把握するため、大館・鷹巣線について、秋北バス株式会社、大館市と合同で乗降調査を行いました。

友好交流都市である東京都国立市との特別企画として、両市の広報誌を通して互いのまちの魅力等を紹介するコーナーを隔月で設けることになり、国立市12月号では北秋田市の樹氷を紹介し、本市は国立市の概要を紹介しました。

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種が進み、全国的にも感染状況が落ち着いていることから、12月1日から大館能代空港

および首都圏を結ぶ高速バス利用に係る市民への助成制度の運用を開始します。

■内陸線再生支援室関係

新型コロナウイルス感染症の影響により秋田内陸線を利用した教育旅行等を行う県内小・中学校等が増加していることに伴い、乗車した記念にプレゼントしている「校名入りヘッドマーク」の件数が60校を超え、好評を博しています。

今年で10年目を迎えた沿線5カ所の「田んぼアート」の稲刈りは、10月上旬に地域住民らのご協力のもと行われました。縄文小ヶ田駅前の田んぼでは、稲刈り体験が少なくという地元清鷹小学校5年生の児童も参加し、久しぶりの校外



▲10年目を迎えた「田んぼアート」の稲刈り

学習に歓声が上がっていました。

財務部

■財政課関係

令和3年8月1日から10月31日までの工事等発注状況（500万円以上）は28件で、契約額6億799万5千円となっています。

市民生活部

■生活課関係

古着・古布と水銀製品の無料回収事業は、10月9日、10日、17日の計3日間、本庁舎と各総合窓口センター3カ所で行われ、301世帯からご協力をいただきました。

秋の全市一斉のクリーンアップを10月17日に開催しました。当日はあいにくの雨天でしたが、各自治会・町内会から3959名の皆さまの参加により、環境美化にご協力をいただきました。

第3次北秋田市交通安全計画を策定するため、10月7日と28日の両日に交通安全計画検討会を開催し、市の交通安全に関する大綱である計画案について協議しました。11月2日には検討会委員長から計画案の提言を受けました。

男女共同参画社会づくり講座を

11月16日に北秋田市民ふれあいプラザで開催しました。「地域の未来を拓く女性の力」をテーマとして、市内に在住する様々な分野で活躍されている女性3名によるパネルディスカッションには、あきたF・F推進員をはじめ、一般、事業所、婦人会など男女合わせて53名が参加し、女性がいいきと活躍できる豊かで活力のある社会づくりについて学びました。

■市民課関係

令和3年10月末現在の住民登録者数は3万235人で、世帯数は1万3840世帯となっています。マイナンバーカードは、10月末現在で交付枚数が1万163枚で、交付枚数の人口に占める割合は、



▲「福祉の雪事業」説明会・安全講習会

国民健康保険は、令和3年10月末現在の被保険者数は6529人、加入世帯数は4543世帯となっています。

■健康福祉課関係

健康福祉部

■高齢福祉課関係

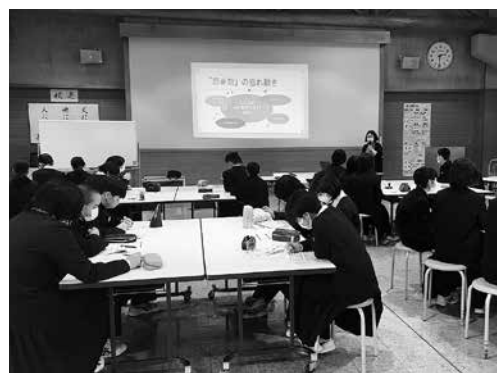
9月に開催を予定していた敬老式は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、昨年と同様に全地区の開催を中止し、令和2年度および令和3年度新敬老対象者、白寿および米寿を迎えた方々へ祝い品を贈りました。

福祉の雪事業は、10月から利用申請および事業者の登録受付を行っています。

介護保険は、10月末現在の要支援・要介護認定者数が2821人で、そのうちサービス受給者は2474人、認定に対する受給率は87.7%となっています。

■医療健康課関係

成人検診事業では「ホリデー検診」「追加検診」として10月17日、18



▲「児童・生徒のSOSの出し方に関する教育」

日に特定健診およびがん検診を実施しました。検診前には電話や通知による受診勧奨コールリコールを行い、検診受診を促めています。

心の健康づくり事業は「児童・生徒のSOSの出し方に関する教育」として9月13日に阿仁中学校、11月4日に合川中学校、11月16日に鷹巣中学校、11月19日に森吉中学校の生徒を対象に困難・ストレスへの対処方法を身に付けるための教育を実施しています。

予防接種事業として新型コロナウイルスワクチン接種は11月20日に追加集団接種の2回目を終了し、11月20日現在の12歳以上の接種率は1回目92.3%、2回目91.3%となっています。

3回目の新型コロナウイルスワクチン接種は、2回目接種から原則8カ月以上経過した方から対象となります。医療従事者や高齢者は、令和4年1月頃から開始となります。冬期間であるため、会場運営や送迎等が安全に実施できるよう体制を整えていきます。

北秋田仮設診療所設置運営事業は、開所期間を令和4年3月31日まで延長し、引き続き関係機関と連携のもと、新型コロナウイルス感染症に係るPCR検査の実施ができる体制を整えています。

■診療所関係

8月から10月までの市立3診療所の外来患者数は、阿仁診療所では、内科994人で前年同期対比969人の減、外科2484人で356人の増、歯科728人で142人の減となっています。合川診療所では、1529人で、前年同期対比1555人の減となっています。米内沢診療所では、内科3085人で前年同期対比365人の減、小児科224人で232人の減、整形外科628人で138人の減、脳血管外科100人で14人の減となっています。